

2021年9月16日

各位

山陽物産株式会社の「SDGs宣言」策定を支援しました！

～SDGsの達成に向けて取り組んでいるお客さまをサポート～

株式会社伊予銀行（頭取 三好 賢治）は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまを支援するため、「いよぎんSDGs診断サービス」をご提供しております。今般、山陽物産株式会社様（愛媛県伊予市、代表取締役社長 武内 英治様）が『SDGs宣言』を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取組みを推進しています。

このサービスは、チェックシートに回答することで、企業のSDGsへの取組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の『SDGs宣言』の策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

当行は、地域金融機関として、潤いと活力ある地域社会の実現に貢献するため、お客さまのSDGsへの取組みを支援してまいります。

記

○企業概要

項目	内容
企業名	山陽物産株式会社
所在地	愛媛県伊予市湊町206番地19
業種	アメニティグッズ製造・販売業
設立	1991年3月

※SDGs宣言については、別紙をご参照ください。

以上



【本件に関するお問い合わせ】 伊予銀行法人コンサルティング部（担当：前田） TEL (089) 907-1062

山陽物産株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2021年9月1日
山陽物産株式会社
代表取締役 武内 英治

SDGsの達成に向けた取り組み

環境への配慮

プラスチックを主原料として使用する業界だからこそ、率先した「脱プラスチック」を目指して、環境に配慮したホテルアメニティ商品の開発・製造に努めてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・「三浦保環境賞」受賞
- ・バイオマスプラスチックの利用率向上に向けた取り組み
- ・「愛媛県資源循環優良モデル（スゴeco）」認定（バイオマスシリーズ、お米ハブラシ・ヘアブラシ）
- ・「バイオマスマーク」や「森林認証マーク」の取扱い



“おもてなしの心”を込めた商品づくり

ホテルアメニティで培ってきた“おもてなしの心”とさまざまなノウハウを生かして、使いやすく安心・安全な商品でお客さまに笑顔と感動をお届けいたします。

【具体的な取り組み】

- ・品質管理や衛生管理の徹底
- ・在庫管理や製造に関わる資材管理まで自社一括体制
- ・海外との連携を生かした魅力的な商品のご提案
- ・「消費者志向宣言」の公表
- ・月1回の社内全体会議による品質改善の徹底
- ・コンプライアンスの徹底



チャレンジ精神あふれる職場

働き方改革に合わせて柔軟な環境を整えるとともに“やりたいことは全力で応援する”をモットーに、新しいことにも安心して挑戦できる職場づくりに努めてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・ハラスメント禁止を就業規則に明記
- ・資格取得奨励金や外部機関を活用した研修体制の整備
- ・女性管理職の積極登用
- ・産休や育休（男性も含む）の取得推奨
- ・健康づくり推進宣言事業所
- ・外国人労働者の受入れ
- ・経営理念の明文化と社内周知の徹底



地域社会との共存共栄

サプライチェーンの取引先の皆様や地元事業所とのパートナーシップを構築することで、持続可能な地域社会との共存共栄に貢献してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・地元人材の積極採用 ・BCP（事業継続計画）策定
- ・地域活性化イベントへの参画
- ・地域資源や事業所の優先利用
- ・「パートナーシップ構築宣言」の公表
- ・海ごみゼロ活動への参加
- ・西日本豪雨災害等の自然災害時における地域復興支援
- ・虫歯予防デー（毎年6月4日）に地元学生や先生にハブラシを提供



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。